

第2学年 学年通信

南風通信

(みなみかぜつうしん)

須賀川市立第一中学校 第2学年

No.6 2020. 5. 15 (金) 発行

心の安定を図ろう！

今、できることを考えよう

校舎の3階の窓には「一致団結しコロナに打ち勝ちましょう」、体育館に「感染を防ごうと奮闘する

皆様に感謝致します」というメッセージが掲げられました。これは、生徒会役員の皆さんが話し合い、掲示したものです。私たちの感染予防や感染予防のために働いている方に対する感謝の思いが込められたメッセージ！国道4号線からも見ることが出来ますので、保護者の皆さんも近くを通る際にはぜひご覧ください。(運転中は安全第一です！)。

右の写真でもご紹介しましたが、昇降口や各教室に消毒液を置き、頻繁に消毒できるようにしました。また、机の間隔を開け、少しでも生徒間の距離をとるように配慮しました。

5月8日(金)に「心と体の健康調査」を行いました。その一部を紹介します。

Q1 休校中の寝る時間は休校前と比べてどうでしたか？

- ①変わらない
- ②少し早く寝るようになった
- ③遅く寝るようになった

Q2 休校中の起きる時間は休校前と比べてどうでしたか？

- ①変わらない
- ②少し早く起きるようになった
- ③遅く起きるようになった

Q3 食事は休校中と比べてどうでしたか？

- ①変わらない
- ②あまり食べられなくなった
- ③食べられるようになった

Q 1



Q 2



Q 3



「心と体の健康調査」の中の自由記述欄に書いてあったことをご紹介します。

Q 新型コロナウイルス感染予防のためにどんなことをしている？

- 家に帰ったら、すぐに手を洗う。
- 人ごみをできるだけ避ける。
- 家で換気をしている。
- 外ではなるべく顔をさわらない。
- 手洗いは必ず30秒やっている。
- 免疫力をつける食べ物を食べるようにしている。
- 外出するときは、必ずマスクをするようにしている。
- 何か物に触ったら消毒するようにして、時々ゲーム機も消毒する。
- 家族と話をするときも、ある程度距離をとって話すようにしている。
- 早寝、早起き、運動をするようにしている。



Q 臨時休校になったことで感じていることや困ったことは？

- 親も先生も見えていないので、宿題をやらない日もあった。勉強が少し心配です。
- 勉強面がどうなるのか心配。早く学校が再開してほしい。
- コロナが気になり、あまり落ち着かなかった。
- 外出したくても外出できない。
- 規則正しい生活をしようと思っても続かない。
- 今は感染人数が減っているが、また増えるのではないかと心配。
- みんなの顔を見ることができなかつたり遊べなかつたりするので、ストレスがたまる。
- 自粛(の期間)が決められていて、そこまでみんな頑張ろうとしているのに、簡単に延ばされたりするから、頑張れなくなってしまう。
- 自分のしたいことはできないのに、したくないことばかりやらなくてはならないため、少しいららする。
- 部活動などがなく、体を動かす時間が少なくなって、体力が落ちることが心配。
- これからの勉強や部活動がどうなっていくのかわからず、心配。
- 夏休みや冬休みがなくなってしまうのかなと思った。
- 勉強が受験までに追いつくのかどうかわからなくて不安。早く部活もやりたい。



※ 感染防止のために、みなさんがきちんと考えて行動していることがよくわかります。自分自身のために、また家族や友人のために、これからも感染防止のために必要なことを行っていきましょう。みなさんは、中学生です。自分が行うだけでなく、妹や弟などにも呼びかけて、みんなで予防していきましょう。

※ 勉強、部活動、感染、いろいろな不安を抱えていることがわかります。不安を抱えているのは自分一人ではありません。友達も同じだし、大人でさえも不安を抱えて生きています。先生方もみなさんの不安が解消するよう、学校再開後の授業の進め方をしっかりと考えていきます。一緒に頑張らしましょう。